

# 順天堂大学遺伝子組換え実験実施細則

平成17年10月1日  
規第平17—7号  
令和7年10月1日

(趣旨)

第1条 この細則は、順天堂大学遺伝子組換え実験安全管理規程（平成17年規第平17—6号。以下「規則」という。）に基づき、遺伝子組換え実験（以下「実験」という。）について必要な事項を定める。

(実験計画の申請等)

第2条 規則第15条に規定する実験の承認申請手続の様式は、「別表第1」に定める。

(実験に係る標識)

第3条 規則第19条に規定する標識は、「別表第2」に定める。

(実験記録及びその保存)

第4条 規則第13条第4項第4号に規定する実験記録簿は、「様式第1号」に定める。実験記録簿は、実験終了日より5年間保存しなければならない。

(実験区域等)

第5条 規則第17条に規定する実験区域及び実験施設は、遺伝子組換え実験安全管理委員会の審査を経て、学長が承認のうえ、別に定める。

(実験施設への立入管理)

第6条 規則第20条第2項に規定する実験区域及び実験施設への立入管理簿は、「様式第2号」に定める。

(保管・運搬管理)

第7条 規則第21条第4項に規定する保管・運搬管理の記録は、「様式第3号」に定める。

(情報提供に関する措置)

第8条 規則第22条に規定する情報提供は、譲渡・提供・委託（譲渡等）の都度、別紙様式Ⅲにより行うものとする。

2 情報の提供方法は、規則第22条第1項の内容を以下の方法で行う。

- (1) 文書の交付
- (2) 容器等への表示
- (3) Fax
- (4) Eメール

(教育訓練)

第9条 規則第23条に規定する教育訓練は、少なくとも年1回行う。

(健康管理)

第10条 規則第24条に規定する健康診断は、主に問診によってする。ただし、実験計画の内容により学長が必要と認めるときは、これに胸部直接撮影、一般理学的検査、一般尿検査、血液検査（赤白血球数及び白血球分類）及び肝機能検査等の検査項目を加える。

(実験の終了又は中止の報告)

第11条 規則第27条に規定する報告は、「別表第1号」の様式1—4及び様式5により行う。

(この細則の改正)

第12条 この細則の改正は、安全委員会の議を経て、学長が行う。

附 則

1 この細則は、平成17年10月1日から施行する。

2 順天堂大学組換えDNA実験実施内規（昭和54年学第54—8—3号）は、平成17年9月30日をもって廃止する。

附 則

この細則は、令和7年10月1日から施行する。

別表第1（第2条関係）

学内の様式

提出先：医学部事務室学術課

大臣確認実験（原則として核酸供与体、宿主がクラス3以上の時）

No.	省令	書類名称
別記	第9条	第二種使用等拡散防止措置確認申請書

機関内実験【学内用】

様式No.	書類名称
1—1	遺伝子組換え(DNA)実験計画申請書・表紙
1—2	遺伝子組換え(DNA)実験計画変更申請書・表紙
1—3	遺伝子組換え(DNA)実験経過報告申請書・表紙
1—4	遺伝子組換え(DNA)実験計画(終了)中止報告書・表紙
2	遺伝子組換え(DNA)実験計画書
3	遺伝子組換え(DNA)実験経過報告書
4	遺伝子組換え(DNA)実験計画変更申請書
5	遺伝子組換え(DNA)実験終了(中止)報告書
別紙様式 I	遺伝子組換え(DNA)実験室変更・追加届
別紙様式 II	既作出組換え動植物を用いる実験計画届
別紙様式 III	遺伝子組換え生物等の譲渡等(譲渡、提供及び委託)に係わる情報の提供に関する調書

別表第2(第3条関係)

拡散防止措置の区分		掲示しなければならない標識	標識	表示場所
微生物使用実験	P1レベル	実験が進行中の場合には「P1レベル実験中」と表示した標識		◆実験室の入口 ◆保管設備
	P2レベル	実験が進行中の場合には「P2レベル実験中」と表示した標識		◆実験室の入口 ◆保管設備
	P3レベル	実験が進行中の場合には「P3レベル実験中」と表示した標識		◆実験室の入口 ◆保管設備
大量培養実験	LSCレベル	実験が進行中の場合には「LSCレベル大量培養実験中」と表示した標識		◆実験区域
	LS1レベル	実験が進行中の場合には「LS1レベル大量培養実験中」と表示した標識		◆実験区域

拡散防止措置の区分		掲示しなければならない標識	標識	表示場所
				◆保管設備
	LS2レベル	実験が進行中の場合には「LS2レベル大量培養実験中」と表示した標識		◆実験区域 ◆保管設備
動物使用実験	P1Aレベル	実験が進行中の場合には「組換え動物等飼育中(P1)」と表示した標識		◆実験室の入口
	P2Aレベル	実験が進行中の場合には「組換え動物等飼育中(P2)」と表示した標識		◆実験室の入口
	P3Aレベル	実験が進行中の場合には「組換え動物等飼育中(P3)」と表示した標識		◆実験室の入口
植物等使用実験	P1Pレベル	実験が進行中の場合には「組換え植物等栽培中(P1)」と表示した標識		◆実験室の入口
	P2Pレベル	実験が進行中の場合には「組換え植物等栽培中(P2)」と表示した標識		◆実験室の入口
	P3Pレベル	実験が進行中の場合には「組換え植物等栽培中(P3)」と表示した標識		◆実験室の入口

様式第1号(第4条関係)

教育(研究)目的組換えDNA実験記録簿

授 業 科 目 等 名	
実 験 責 任 者	㊟
実 験 に 使 用 し た 宿 主 - ベ ク タ ー 系	
実 験 に 使 用 し た 核 酸 供 与 体	

実 験 の 実 施 年 月 日	平成 年 月 日 ( )
実 験 の 実 施 場 所	
実 験 従 事 者	
遺 伝 子 組 換 え 生 物 の 廃 棄 の 方 法	
備 考	

(注1) 実験従事者が多数の場合は、別途名簿等を付けること。

(注2) 遺伝子組換え生物等の保管又は運搬を行った場合は、必要な事項を備考欄に記入すること。

(注3) 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番(A4)とする。



様式第2号(第6条関係)

No. \_\_\_\_\_

実験施設への出入管理簿

課 題 名 (第二種使用等の名称)	
実 験 責 任 者	
実 験 室 の 名 称	

所属・氏名	出入年月日	出入の場所	目 的
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	
	年 月 日	: ~ :	

(注) 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番(A4)とする。



